

防災に対する意識と取り組み

兵庫県は、安全・安心な社会づくりに向けて、阪神・淡路大震災以降、総合的な防災や減災のための対策を推進しています。昨年は記録的な大雨をもたらした台風第 19 号により、東日本に大きな被害が出ました。また、近い将来の発生が確実視されている南海トラフ地震では強い揺れや津波が広範囲にわたって生じると予想されるなど、命を守るためには日頃の備えが重要です。

今後のさらなる防災・減災対策に役立てる目的のため、災害に対する意見や地域における備えの現状について、ご回答願います。

参考URL：(参考資料ページのURLを記載)

[県民のリスク認識]

Q 1 あなたが住んでいる地域は、自然災害（地震、津波、土砂災害、洪水等の災害）に対して安全だと思いますか。

- 安全
- まあ安全
- やや危険
- 危険
- わからない

Q 2 あなたは「兵庫県CGハザードマップ」(※)を知っていますか。

※ 5つの自然災害（洪水・土砂災害・津波・高潮・ため池災害）による浸水想定区域や危険箇所が確認できるほか、土砂災害の危険度や河川・港湾のライブカメラ等の観測情報、避難時に必要な知識など、防災・減災に役立つ情報を掲載したホームページ（兵庫県CGハザードマップURL参照）

- 見て、災害に備えて、身のまわりの災害による危険箇所などを確認している
- 見たことはある
- 言葉は知っているが、見たことはない
- 全く知らない

Q 3 あなたは、気象情報やハザードマップなどの防災に関する情報を平常時や台風の接近など危険が近づきつつある時にどちらから入手されていますか。（いくつでも）

- ひょうご防災ネット（ひょうご防災ネットアプリを含む）
(http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk40/pa20_000000001.html)
- 国、県、市町などの行政機関の広報誌やホームページ
- Yahoo、Google などのポータルサイト
- スマートフォンのアプリ（ひょうご防災ネットアプリを除く）
- 新聞
- テレビ

- C A T V
- ラジオ
- 友人、知人や家族
- 地域の人（自治会長等）
- 防災無線のアナウンス
- 半鐘・サイレン
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q 4 あなたが住んでいる地区に、この1年以内に市町から災害時の避難情報（「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告」・「避難指示（緊急）」）が発令されましたか。

- 発令された
- 発令されなかった
- 発令されたかどうか知らない

Q 5 前問で、「発令された」と回答された方にお伺いします。
災害時の避難情報が発令された際に避難行動をとりましたか。

【避難行動の例】

- ①避難所への立退き避難
- ②近隣のより安全な場所・建物等への立退き避難
- ③その時点で居る建物内において、より安全な場所（2階以上）等への移動
- ④自宅などの居場所や安全を確保できる場所に留まる

- 避難行動をとった（下欄に避難行動の内容を具体的に記入ください）
- 避難行動をとらなかった（下欄にとらなかった理由を記入ください）

Q 6 兵庫県では、令和元年5月に「ひょうご防災ネット」に新しくスマートフォン向けのアプリの機能を追加しました。あなたは「ひょうご防災ネット スマートフォンアプリ」を知っていますか。

- 知っており、ダウンロードしている
- 知っているが、ダウンロードはしていない
- 知っているが、スマートフォンを持っておらずダウンロードできない
- 知らない

Q 7 Q 6で「知っており、ダウンロードしている」と回答した方にお聞きします。あなたはアプリ内で作成できるマイ避難カード（※）を知っていますか。

（※）想定される災害に備え、一人ひとりが自ら考えた「避難行動に移るタイミング（逃げ時）」「避難先」「避難経路」をあらかじめ記載しておくカード

- 知っており、マイ避難カードを作成している
- 知っているが、マイ避難カードは作成していない（下欄に作成していない理由を記入ください。）
- 知らない

【自助の課題への取組】

Q 8 あなたの家では、災害に備え、普段からどのようなことについて、家族で話し合いをしていますか。（いくつでも）

- 住んでいる地域の避難場所・避難経路の確認
- 災害時の家族との安否確認・連絡方法
- 非常用食料、持ち出し品等の保管場所、使用方法
- その他、災害発生時の行動、災害への備え等
- していない

Q 9 お住まいの地区で指定された避難場所を知っていますか。

- 知っている
- 知らない

Q10 あなたは、災害時の避難情報（「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告」・「避難指示（緊急）」）について、その情報をどのような手段で提供して欲しいですか。あてはまるものをお選びください。（いくつでも）

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 防災無線のアナウンス | <input type="checkbox"/> 市町の広報車や消防車両 |
| <input type="checkbox"/> インターネット（ホームページ） | <input type="checkbox"/> 地域の人（自治会長等） |
| <input type="checkbox"/> 友人、知人や家族 | <input type="checkbox"/> CATV |
| <input type="checkbox"/> テレビ | <input type="checkbox"/> ひょうご防災ネット
(ひょうご防災ネットアプリを含む) |
| <input type="checkbox"/> 緊急速報メール（エリアメール） | <input type="checkbox"/> ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 半鐘・サイレン | <input type="checkbox"/> スマートフォンのアプリ
(ひょうご防災ネットアプリを除く) |
| <input type="checkbox"/> その他（下欄に具体的にご記入ください） | |

Q11 お住まいの戸建て住宅・マンション等（賃貸除く）が、昭和56年以前に建築された方のみお答えください。（木造・鉄筋コンクリート・鉄骨造住宅にかかわらず）あなたは、耐震診断又は耐震補強をしましたか。

- 耐震診断をした結果、耐震補強の必要は無かった
- 耐震診断をした結果、耐震補強の必要があると診断されたが、現時点ではし

ていない（下欄にしていない理由を記入ください）

- 耐震診断及び耐震補強をしていない（下欄にしていない理由を記入ください）
- 耐震補強をした
- 耐震診断や耐震補強をしたかどうかわからない

Q12 あなたが災害に備えてしていること、現時点ではしていないが、できればしたいと思っていることについて、あてはまるものを次の中からお選びください。（それぞれひとつ選択）

- 家具等の固定をしている
- 家具等の固定をできればしたい（下欄にしていない理由を記入ください）
- 家具等の固定は将来にわたってしない（下欄にしない理由を記入ください）

- 飲料水や食料品の備蓄をしている
- 飲料水や食料品の備蓄をできればしたい（下欄にしていない理由を記入ください）
- 飲料品や食料品の備蓄は将来にわたってしない（下欄にしない理由を記入ください）

- 携帯トイレ又は凝固剤の備蓄をしている
- 携帯トイレ又は凝固剤の備蓄をできればしたい（下欄にしていない理由を記入ください）
- 携帯トイレ又は凝固剤の備蓄は将来にわたってしない（下欄にしない理由を記入ください）

Q13 前問で「飲料水や食料品の備蓄をしている」と回答された方にお伺いします。家庭での備蓄は何日分ですか。（【飲料水】と【食料品】それぞれ一つずつ）

※ 1日分は、飲料水では一人3リットル、食料品では3食分を目安に、それぞれ家族全員で何日分備蓄があるかお答えください。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水を1日～2日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を1日～2日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を3日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を3日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を4日～6日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を4日～6日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を7日以上 | <input type="checkbox"/> 食料品を7日以上 |

[共助の課題への取組]

Q14 あなたは、この1年の間に県や市町、自治会などが行った自然災害に対する防災訓練に参加したことがありますか

- 自治会・学校・職場等が実施する訓練に参加した
- 県や市町が実施する訓練に参加した
- 自治会・学校・職場等が実施する訓練、及び県・市町が実施する訓練の両方に参加した
- 参加したことがない。でも機会があれば参加したい（下欄に参加したことがない理由をご記入ください）
- 参加したことがない。今後も参加するつもりはない（下欄に参加しない理由をご記入ください）

Q15 あなたは、兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）を知っていますか。

- すでに加入している
- 内容は知っているが加入していない（下欄に加入していない理由をご記入ください）
- 言葉は見聞きしたことはあるが、内容は知らない
- 全く知らない

[防災力強化県民運動]

Q16 津波や豪雨災害において安全に避難するために、あなたの地域で取り組まれていることは何ですか。（いくつでも）

- フェンス、電柱等に海拔と津波高、避難場所の方向を表示
- 避難路沿道で倒壊の危険のある建物や豪雨時に土砂崩れの危険性のある地点の表示
- 津波や豪雨災害を想定した避難訓練の実施
- 災害時に避難行動や生活面等で何らかの配慮を要する人への支援体制づくり
- 避難したことを示す標識（シール等）の作成・配布
- していない
- 知らない
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q17 地震や豪雨などの災害が発生したときに、あなたの近所に住んでいる高齢者、障害者、妊産婦、外国人など、自力で避難することが困難な人（あなたの家族を除く）に対して、あなたはどのような協力ができそうだと思いますか。（いくつでも）

- 安否の確認
- 災害状況や避難情報などの伝達
- 本人の家族や親戚等へ連絡
- 一時的な保護（あなたの自宅での保護など）
- 避難所等までの避難誘導・補助
- 応急手当
- 協力できそうにない
- 何をすればよいかわからない
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q18 前問で「協力できそうにない」と回答された方にお伺いします。あなたが協力できそうにないのはどのような理由からですか。（いくつでも）

- 自分や自分の家族が避難するだけで手一杯だから
- 自分の年齢や体調等を考えると、自信がないから
- 仕事の都合等で地域を離れている時間が長いから
- 近所付き合いがないため、自力で避難することが困難な人がどこにいるかわからないから
- 消防や警察が助けてくれると思うから
- 他の誰かがやると思うから
- 障害者や外国人等にどう接すればよいかわからないから
- 他人の命を預かる責任を負えないから
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q19 本県が、今後特に力を入れて取り組むべき防災対策は何だと思えますか。（3つまで）

- 上下水道、道路等の耐震化や緊急輸送道路などの整備促進
- 災害時に防災拠点となる行政関係庁舎や避難所となる施設の耐震化
- 病院や大型商業施設など不特定多数の方が利用する建築物の耐震化
- 住宅の耐震化
- 避難行動に関する啓発、防災訓練への参加の働きかけなど住民への防災教育
- 自主防災組織などによる地域の防災活動の活性化
- 地域で防災活動の中心的な役割を担う人材の育成
- 高齢者や障害者など避難行動や避難生活に配慮を要する方への支援対策
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q20 令和2年1月17日に阪神・淡路大震災から25年の節目を迎えます。あなたは阪神・淡路大震災を経験されましたか。

- 経験した
- 経験していない

Q21 Q20で「経験した」と回答した人にお伺いします。その経験や教訓を後世につないでいくための行動をされたことがありますか。

(例：子や孫に話した。語りべとして集会等で話した。インターネットやSNSで発信した。震災の風化を防ぐイベント開催に協力した。など)

- ある（下欄に具体的にご記入ください）
- ない

Q22 Q20で「経験していない」と回答した人にお伺いします。これまで阪神・淡路大震災の経験や教訓を具体的に学ぶ機会がありましたか。

(例：親から話を聞いた。学校で講演を聞いた。人と防災未来センターや野島断層保存館等の震災関連施設に行った。など)

- ある（下欄に具体的にご記入下さい。）
- ない

Q23 その他、防災・減災について、ご意見等があれば、お聞かせください。（下欄に自由にご記入ください。）